

1 ひろしさんは、社会科の学習をノートにまとめました。資料を見て、[1]～[2]の問いに答えなさい。

[1] 資料1を見て、()にあてはまる方位や数字を□の中に書きなさい。

資料1



ひろしさんのノート

水戸市にある茨城県庁の展望ロビーからは、ぼくが住んでいるひたちなか市や、海ぞいにある常陸那珂港区まで見わたすことができました。

家に帰ってから左の地図を使い、茨城県庁からひたちなか市にある常陸那珂港区までの方角ときよりを調べました。すると、茨城県庁から見て、常陸那珂港区は八方位でおおよそ（ A ）の方角で、直線きよりでおよそ（ B ）kmだとわかりました。

A		B	km ①
---	--	---	------

- [2] ひろしさんはその後、常陸那珂港区に行き、ショベルカーやブルドーザーの製造工場を見学しました。
（ ）にあてはまるものを、次のア～カの中からすべて選び、その記号を□の中に書きなさい。



ひろしさんのノート

工場では、ショベルカーなどがつくられていました。ねだんについて工場で働く方に聞いたところ、材料を輸入したり、完成したショベルカーなどをお客さんの所まで届けたりするときにかかる輸送費のほかに、（ ）といったものがふくまれていることがわかりました。

- | | |
|-------------------|-----------------|
| ア 研究や新製品の開発にかかる費用 | エ 製品の組み立てにかかる費用 |
| イ 工場で働く人にはらうお金 | オ 材料費 |
| ウ 田や畑を整備するための費用 | カ 広告や宣伝にかかる費用 |

	② 完答
--	------

- [3] 次の（ ）にあてはまる文を、輸送費という言葉を使って書きなさい。

ひろしさんのノート

製造工場は、港のすぐそばにありました。これは、ショベルカーなどを製造・販売する会社が、（ ）という、くふうをしているからだと思いました。

	③
--	---

[4] 最近、日本の会社は世界のいろいろな国に工場をつくり、現地で生産、はん売をするようになりました。なぜ外国での生産を始めたのか、会社(生産者)にとってよい点としてあてはまるものを、次のア～エの中から**すべて**選び、その記号を□の中
の中に書きなさい。

- ア 現地に住む人のニーズにこたえた製品をつくることができる。
- イ 製品を安い値段で買うことができる。
- ウ 日本の高い生産技術を学ぶことができる。
- エ 現地の消費者に、つくった製品を早くとどけられる。

④

[5] ひろしさんは、日本の貿易の特色について、**資料2**のようにノートにまとめました。□A ~ □C にあてはまる言葉を□の中に書きなさい。

資料2 ひろしさんのノート

ゆしゆつにゆう
日本の輸出入の特色

A

原油・機械類・化学製品など
かがくせいひん
相手国 中華人民共和国・アメリカ合衆国
サウジアラビア・アラブ首長国連邦
オーストラリアなど

B

自動車などの機械類・鉄鋼など
相手国 中華人民共和国・アメリカ合衆国
大韓民国など
だいかんみんこく

以前は □C ほうえぎ 貿易

原料を □A
↓
製品を □B

↓

最近さいきんは機械などの
□A も増えている

↓

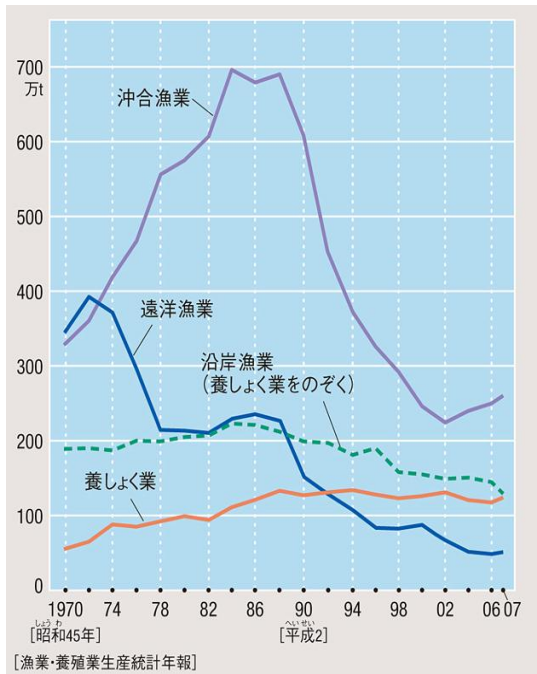
製品だけでなく
「技術の □B 」も
している。

A		B		⑤
---	--	---	--	---

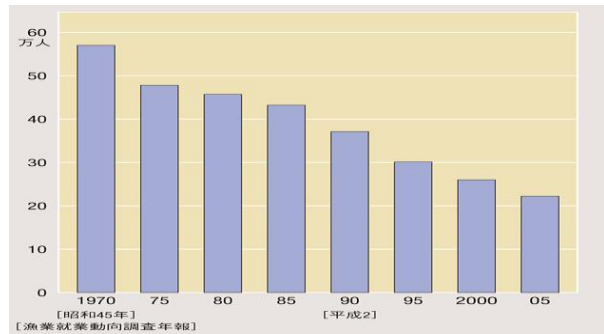
C		貿易	⑥
---	--	----	---

2 資料を見て〔1〕～〔4〕の問いに答えなさい。

資料 1 「漁業別の生産量の変化」



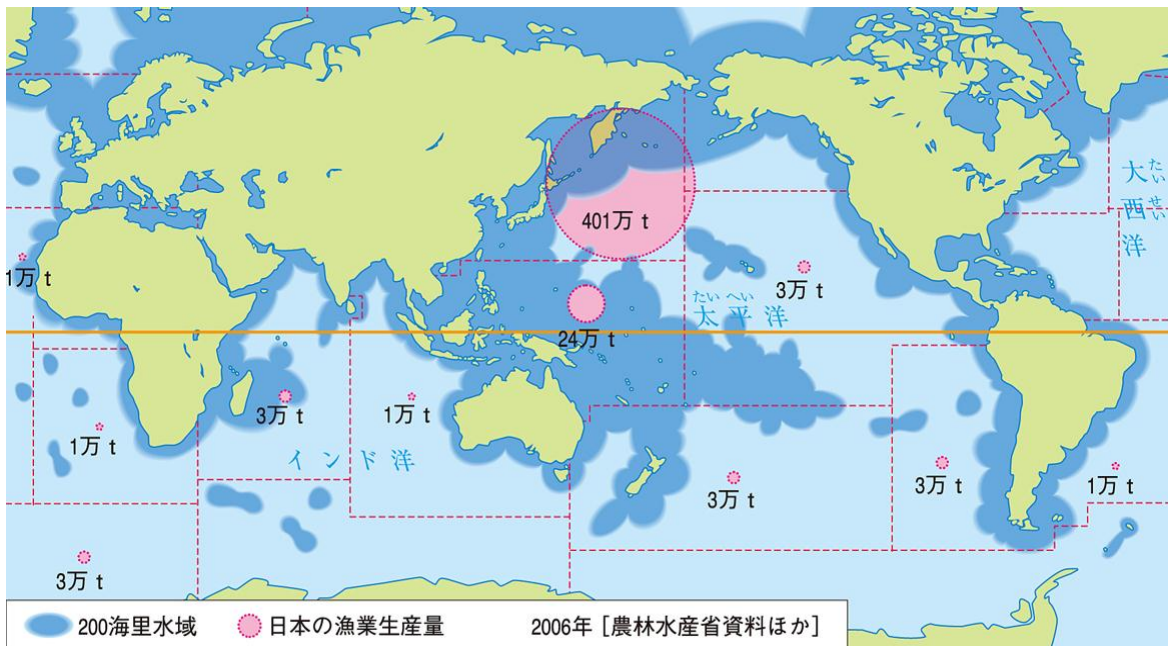
資料 2 「水産業で働く人の数の変化」



資料 3 「日本の水産物輸入量の変化」



資料 4 「200海里経済水域と日本の漁業の生産量」



[1] けんじさんとあかねさんの二人が、資料から読み取れることについて話し合っています。それぞれの資料をもとに話しているか、**資料1～4**の中から**2つずつ**選び、**資料の番号**を□の中に書きなさい。



けんじさん

1990年と2000年を比べると、日本の漁業生産量は減ったけれど、そのかわり外国から輸入する量が増えているね。

1970年代後半に、遠洋漁業の生産量が大きく減ったのは、200海里経済水域が設定されて、魚をとれる水域が制限されたことも原因の1つね。

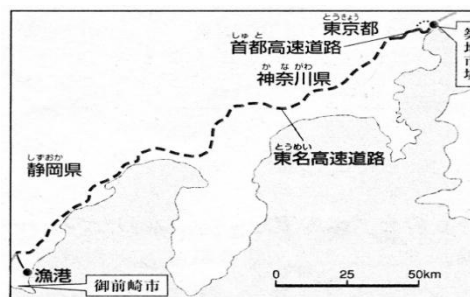


あかねさん

けんじさん	資料	と	資料
あかねさん	資料	と	資料

⑦

[2] ^{おまえぎき}御前崎漁港に水揚げされた「まだい」は約200km離れた東京の^{つぎじ}築地市場まで高速道路を使って運ばれます。なぜ高速道路が使われるのか、その理由を□の中に書きなさい。

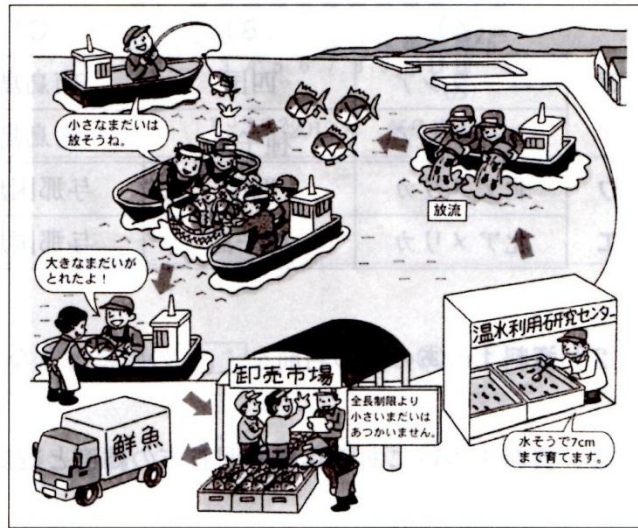


資料5 まだいが運ばれる経路

⑧

[3] **資料6**の漁業は、人間の手で魚や貝のたまごをかえして、川や海に放流し、自然の中で育ててからとる漁業です。この漁業を何というか、あてはまる言葉を□の中に書きなさい。

資料6 まだいの資源管理



漁業 ⑨

[4] 近年の日本は、資料6のような漁業に力を入れています。その理由として考えられることを「資源」という言葉を使って□の中に書きなさい。

□

⑩